

町政に関する住民懇談会

公共施設マネジメント
～豊山スカイプールについて～

豊山町

1-1 豊山町の 公共施設等の概況



学校施設

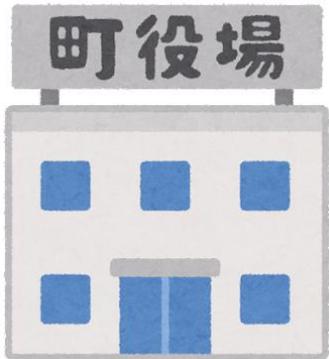


保育施設

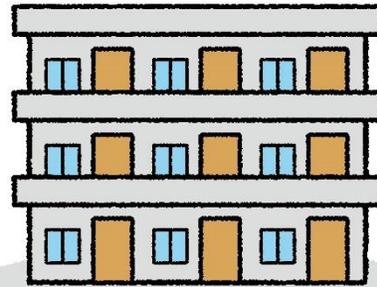


社会教育施設

公共施設とは...



役場・市役所



公営住宅



スポーツ施設



豊山中学校



新栄小学校



豊山保育園



富士保育園



豊山小学校



志水小学校



役場庁舎



社会教育センター



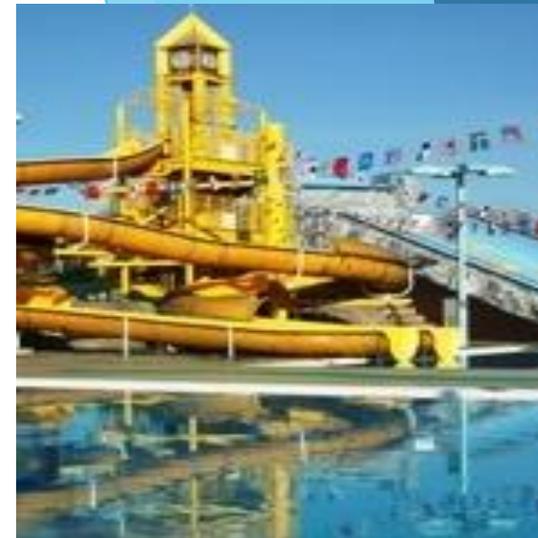
町営新栄住宅



**高齢者
いきがい
センター**



総合福祉センター しいの木・南館ひまわり・北館さざんか



豊山スカイプール



学習等供用施設 富士・東部・新栄



航空館boon

平均経過年数：
約35.7年

公共施設の現状

(建設費：億円、延べ面積：㎡)

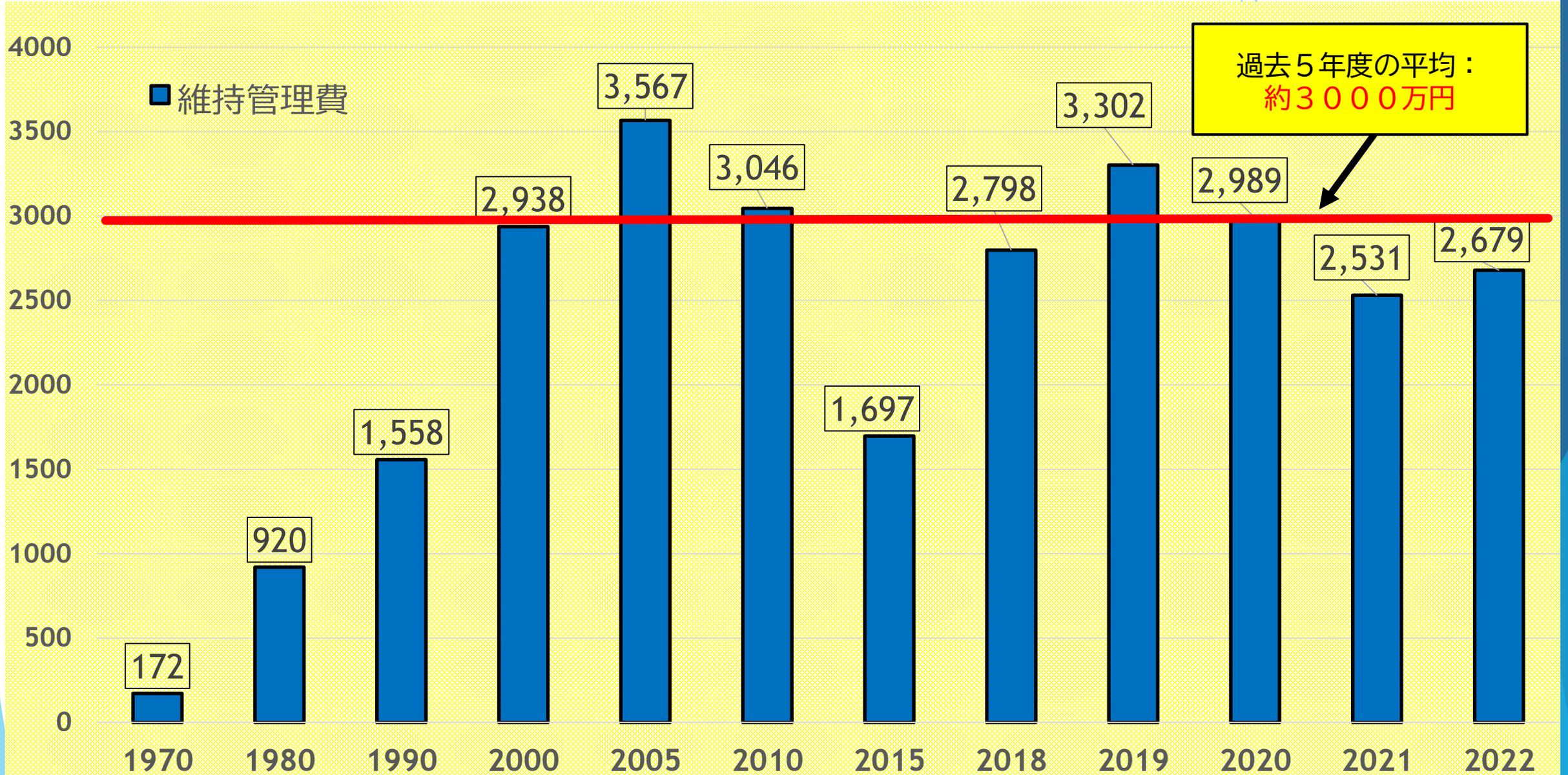
施設名	建築年度 (経過年数)	建設費 (当時)	延べ床 面積	施設名	建築年度 (経過年数)	建設費 (当時)	延べ床 面積
豊山小学校	1962(61)	0.5	6700	豊山スカイプール	1990(33)	8.1	1300
豊山中学校	1963(60)	0.8	9700	役場庁舎	1996(27)	15.8	7000
富士保育園	1971(52)	0.8	1600	総合福祉センター しいの木	1999(24)	3.0	2500
新栄小学校	1972(51)	1.4	4000	総合福祉センター 北館さざんか	2002(21)	5.4	1700
豊山保育園	1973(50)	1.4	1800	富士学習等 供用施設	2002(21)	0.6	200
総合福祉センター 南館ひまわり	1976(47)	0.4	1600	東部学習等 供用施設	2003(20)	1.6	500
志水小学校	1978(45)	2.7	5600	高齢者生きがい センター	2003(20)	0.6	300
町営新栄住宅	1987(36)	2.7	2500	航空館 Boon	2004(19)	4.7	840
社会教育 センター	1987(36)	14.9	6800	新栄学習等 供用施設	2005(18)	1.3	400

1 - 2

公共施設等の維持管理費等

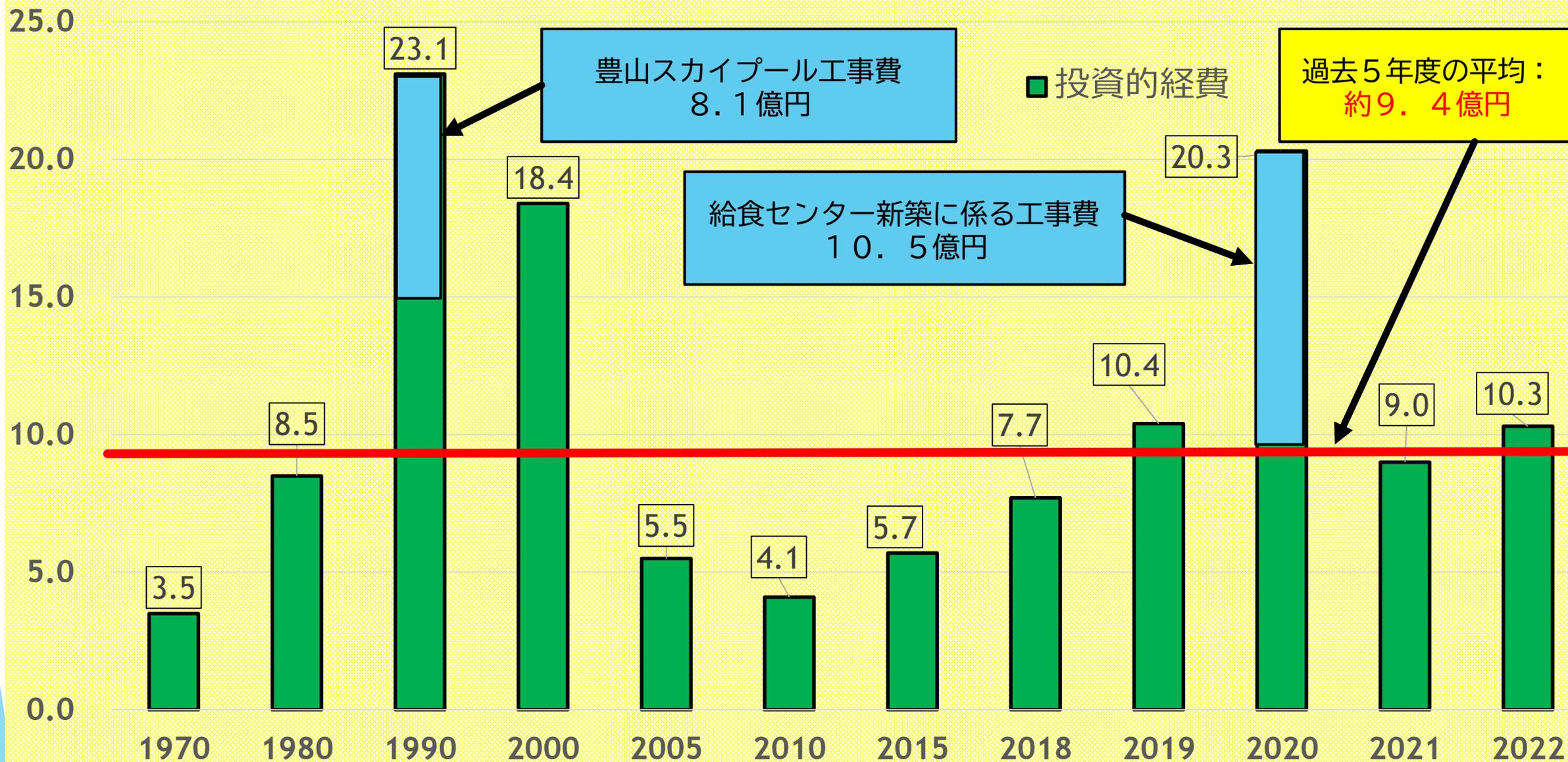
公共施設等の維持管理費の推移

(単位：万円)



投資的経費の推移

(単位：億円)



公共施設等の改修・建替えにかかる費用

2017年に公共施設等の「総合管理計画」を策定
(2022年に一部改訂)

今後の40年間に
公共施設等の改修・建替えにかかる費用の総額を

約328.0億円と試算(長寿命後)

単純計算で
1年当たり：
約6.0億円

公共施設の大規模改修と建替えにかかる費用

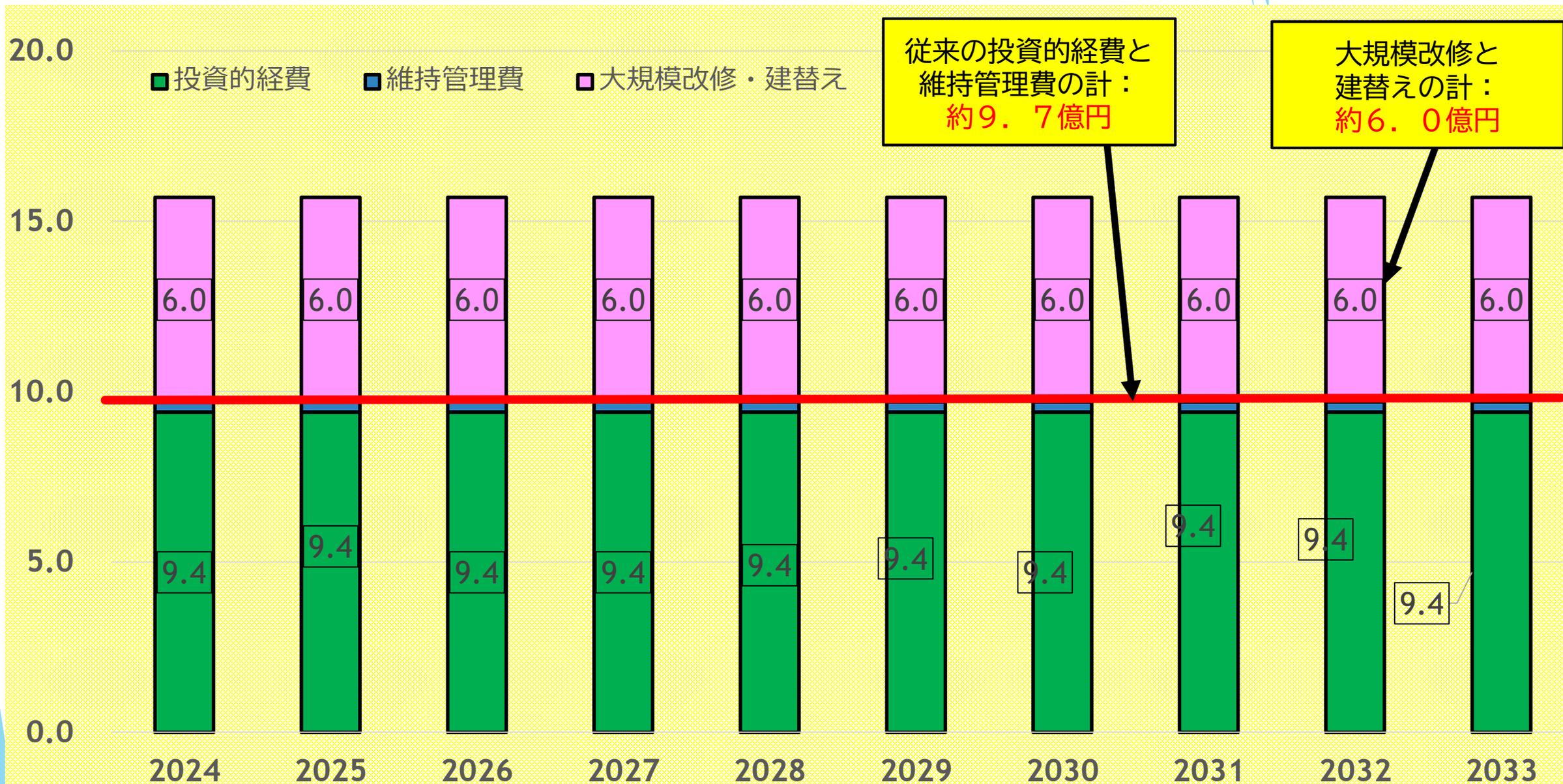
約241.6億円

公共施設以外の道路・橋りょう・下水道の更新にかかる費用

約86.4億円

維持管理費・投資的経費の推計

(単位：億円)

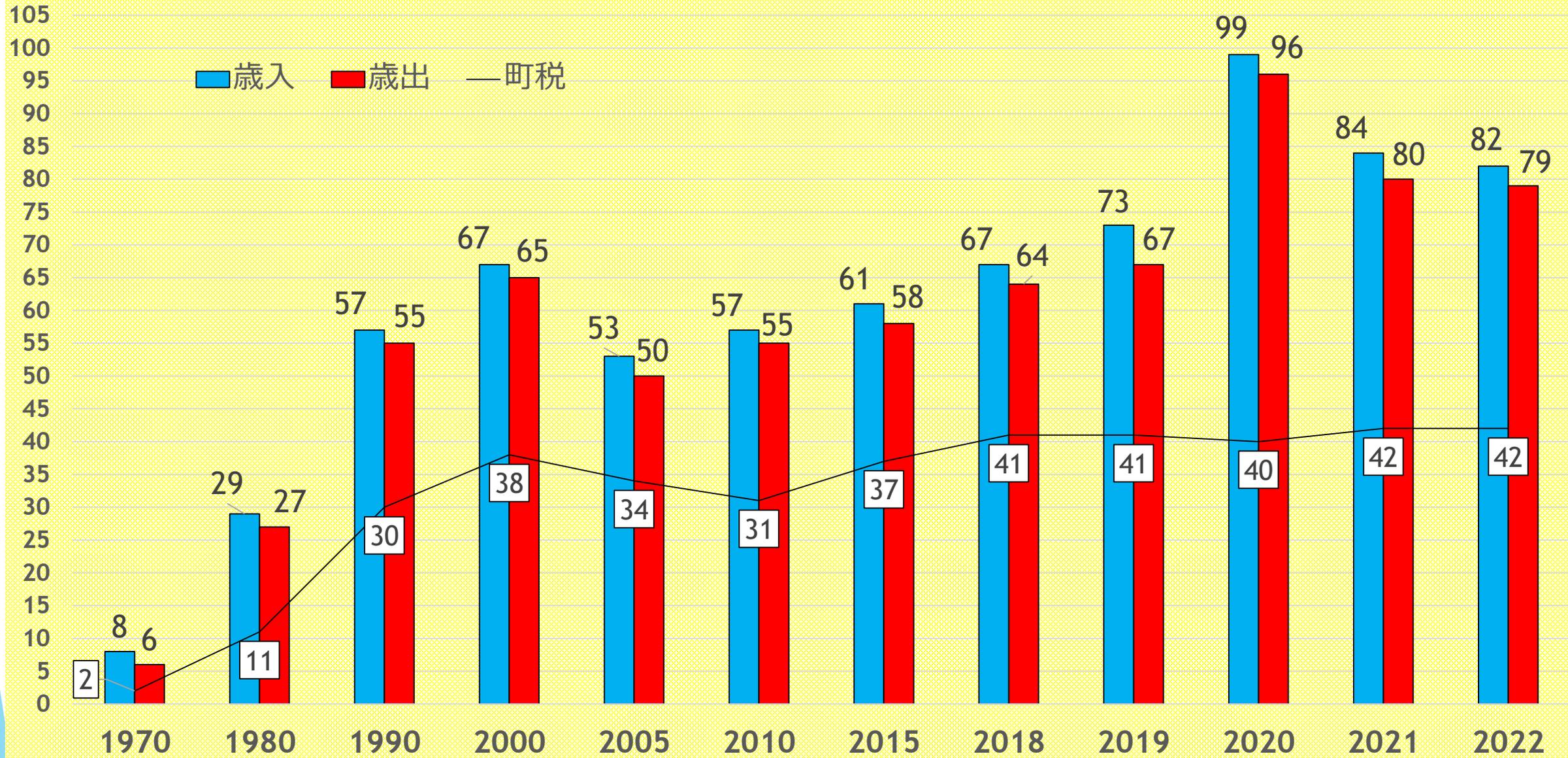


1 - 3

豊山町の財政状況

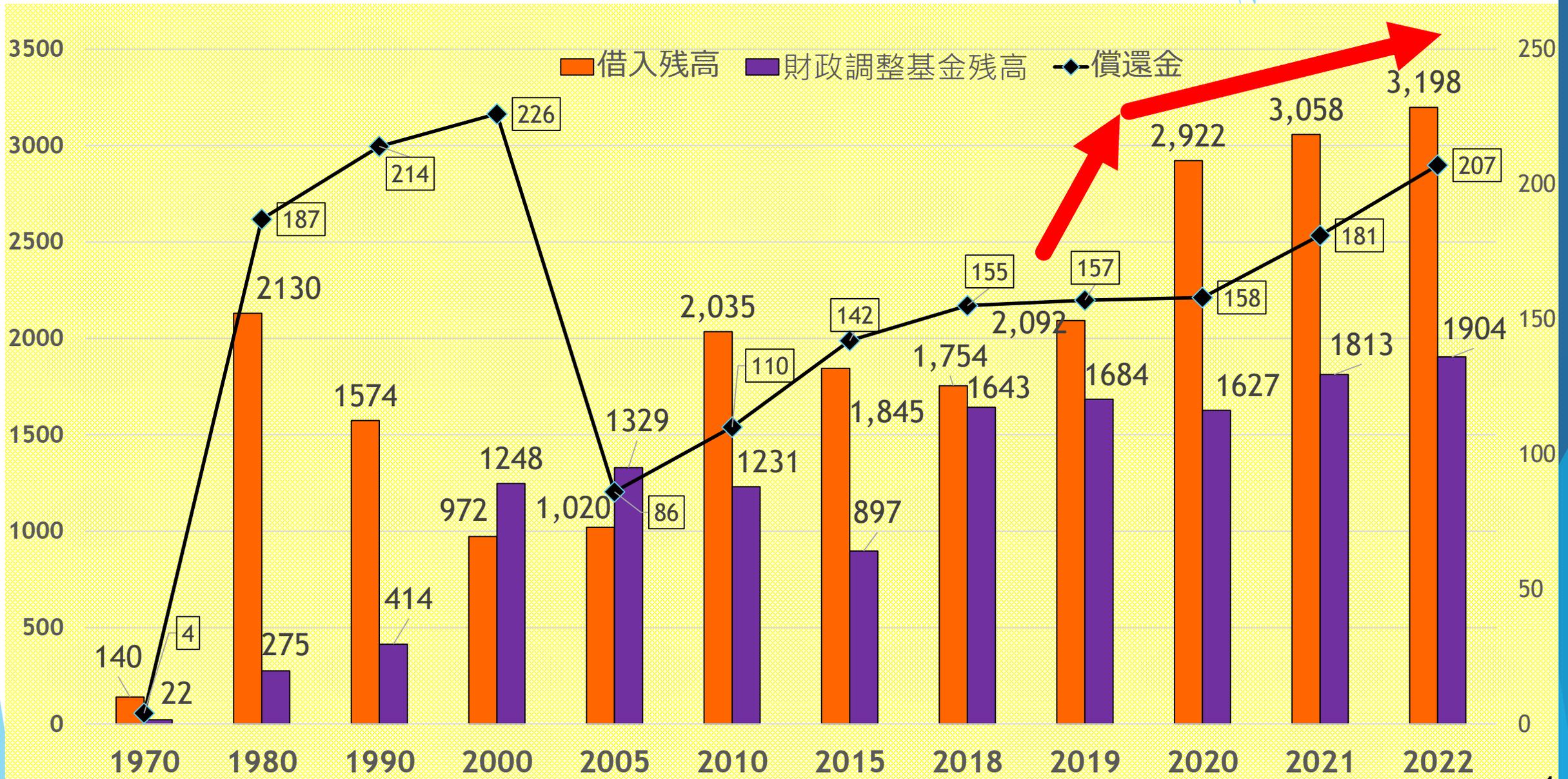
町の財政状況（歳入と歳出）

（単位：億円）



町の財政状況（借入金と資金残高）

（単位：百万円）



2-1

豊山スカイプールについて

スカイプールの利用風景



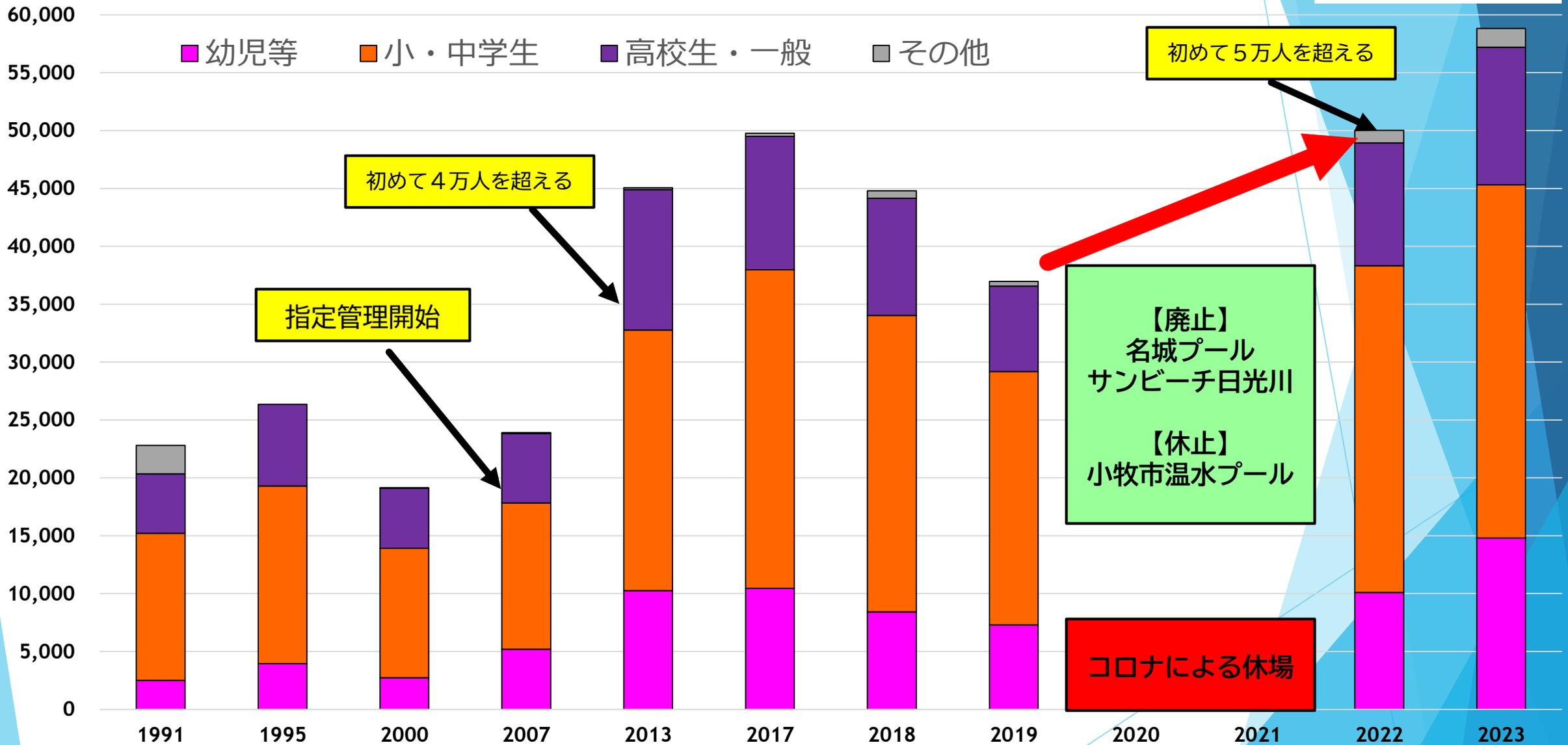
豊山スカイプールのこれまでの経緯

1991(平成3)年7月1日	豊山スカイプール開場	
2005(平成17)年4月		神明公園が開園
2007(平成19)年4月	指定管理者制度導入	
2008(平成20)年10月		エアポートウォークが開店
2020・2021(令和2・3)年	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため 休場	2019(令和元)年度 扶桑町民プール廃止 2021(令和3)年度 名城プール廃止 サンビーチ日光川廃止 小牧市温水プール休止
2022(令和4)年		2022(令和4)年度 シンコースポーツアク アプラザ開場

スカイプール利用者数の推移

(単位：人)

■ 幼児等 ■ 小・中学生 ■ 高校生・一般 ■ その他



指定管理開始

初めて4万人を超える

初めて5万人を超える

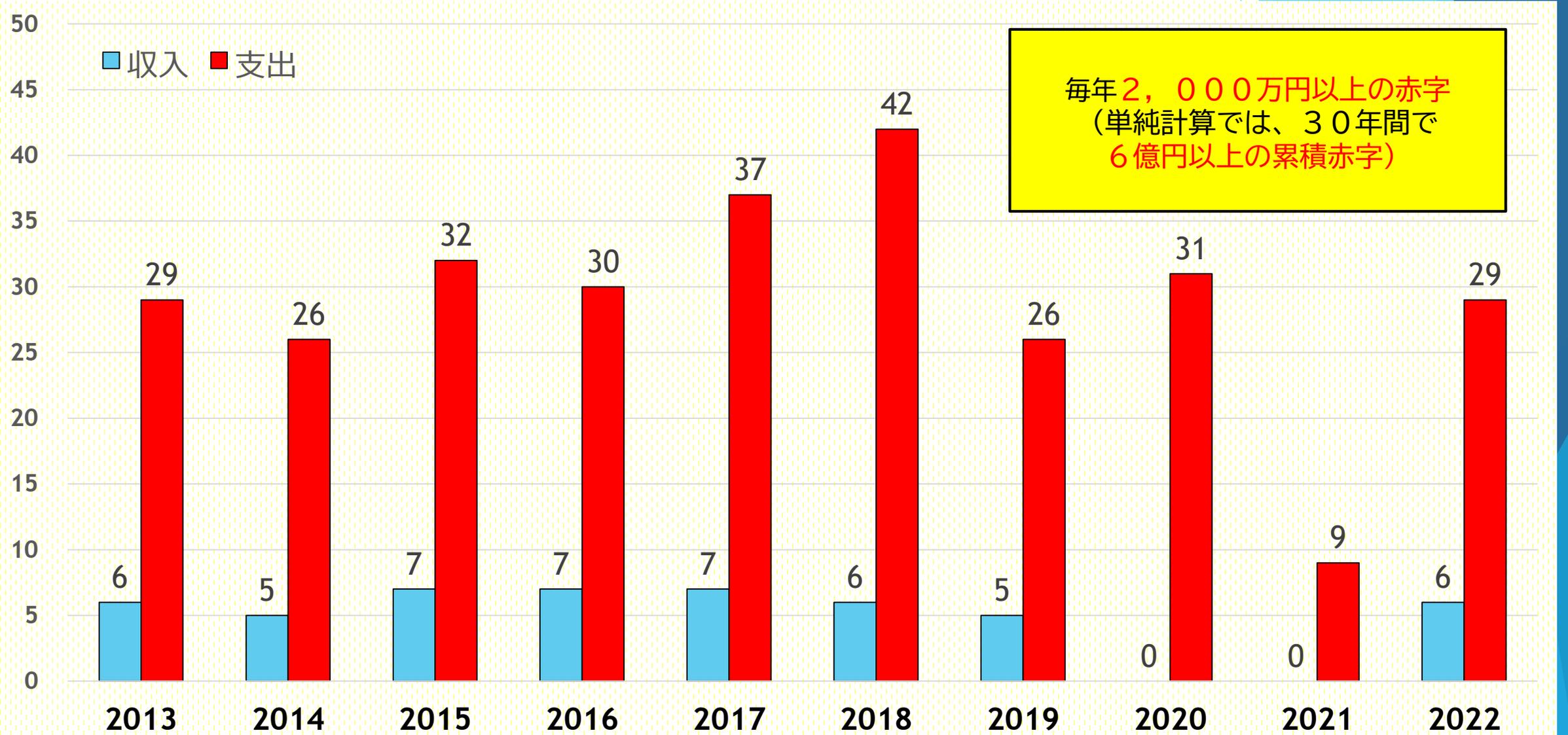
【廃止】
名城プール
サンビーチ日光川

【休止】
小牧市温水プール

コロナによる休場

スカイプールの収支

(単位：百万円)

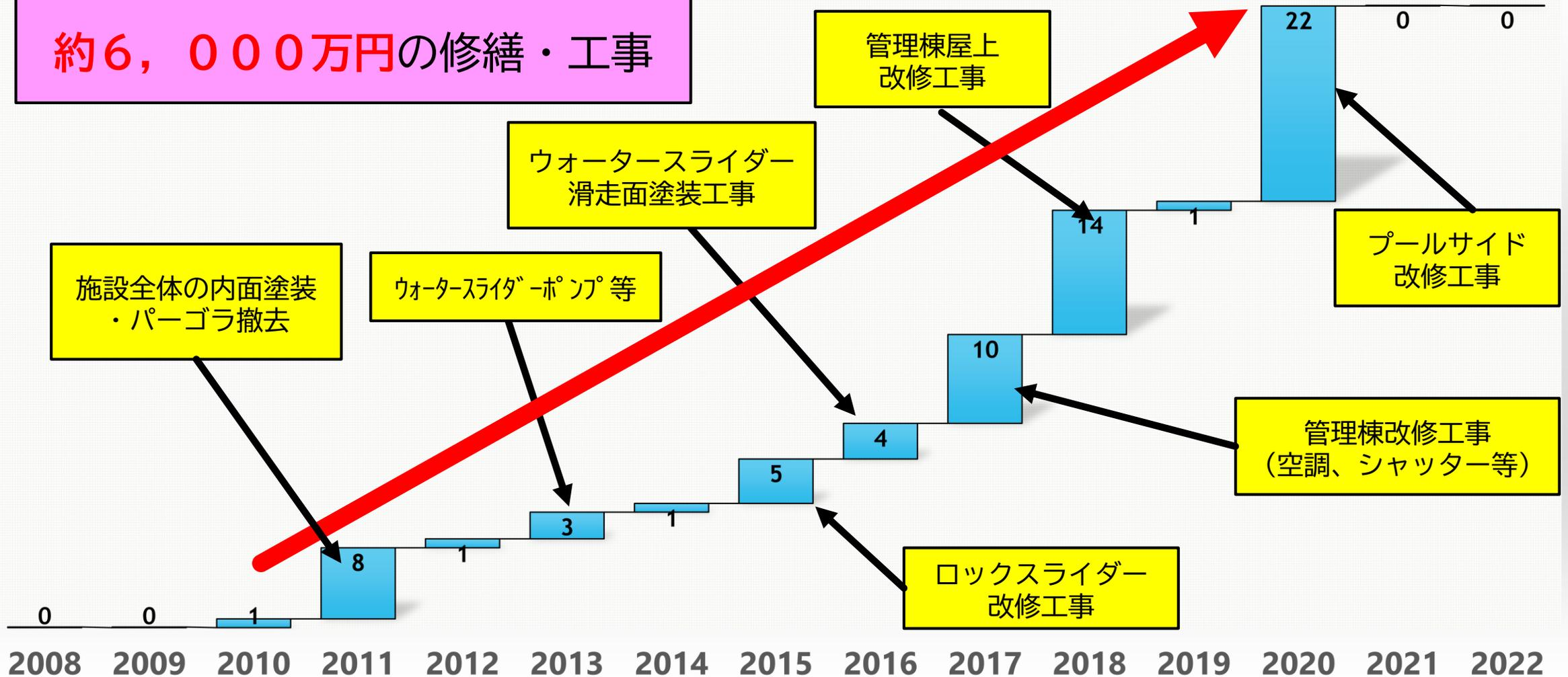


スカイプールの過去の修繕費用・内容

(単位：百万円)

2010年から2020年までの累計

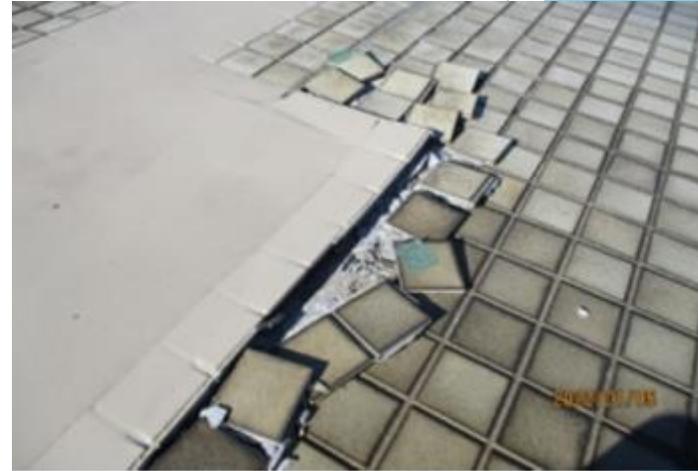
約6,000万円の修繕・工事



スカイプールの現況写真①



プール槽・プールサイド
(側壁パネルやタイルの劣化・
躯体沈下による段差の発生)



ウォータースライダー
(外部や鉄骨部の塗装劣化・
鉄骨部に錆発生・
FRPの劣化)



スカイプールの現況写真②



濾過器

(制御盤は当時のままのため、更新必須)



浄化槽ポンプ

(2台中、奥の1台は異音が発生)



外壁

(亀裂や錆が発生・フェンスにも亀裂)

ロックスライダー
(断面亀裂・滑走面に傷み)



今後必要となる スカイプールの修繕見込額（見込み：2019年時点）

工事部位等	直接工事費	内容
①プール本体	1,300万円	プール改修、給排水設備更新
②付属施設	1,600万円	日除け施設整備、塗装等
③プール槽	4,000万円	側壁取替、塗装
④機械設備	6,000万円	ポンプ・ろ過器更新
⑤遊戯施設	1億500万円	ウォータースライダー・ ロックスライダーの更新
⑥照明設備	2,100万円	LED照明へ更新
直接工事費（計）	2億5,500万円	
参考諸経費	8,300万円	
合計	3億3,800万円	税抜き

スカイプールの修繕費用の見込み

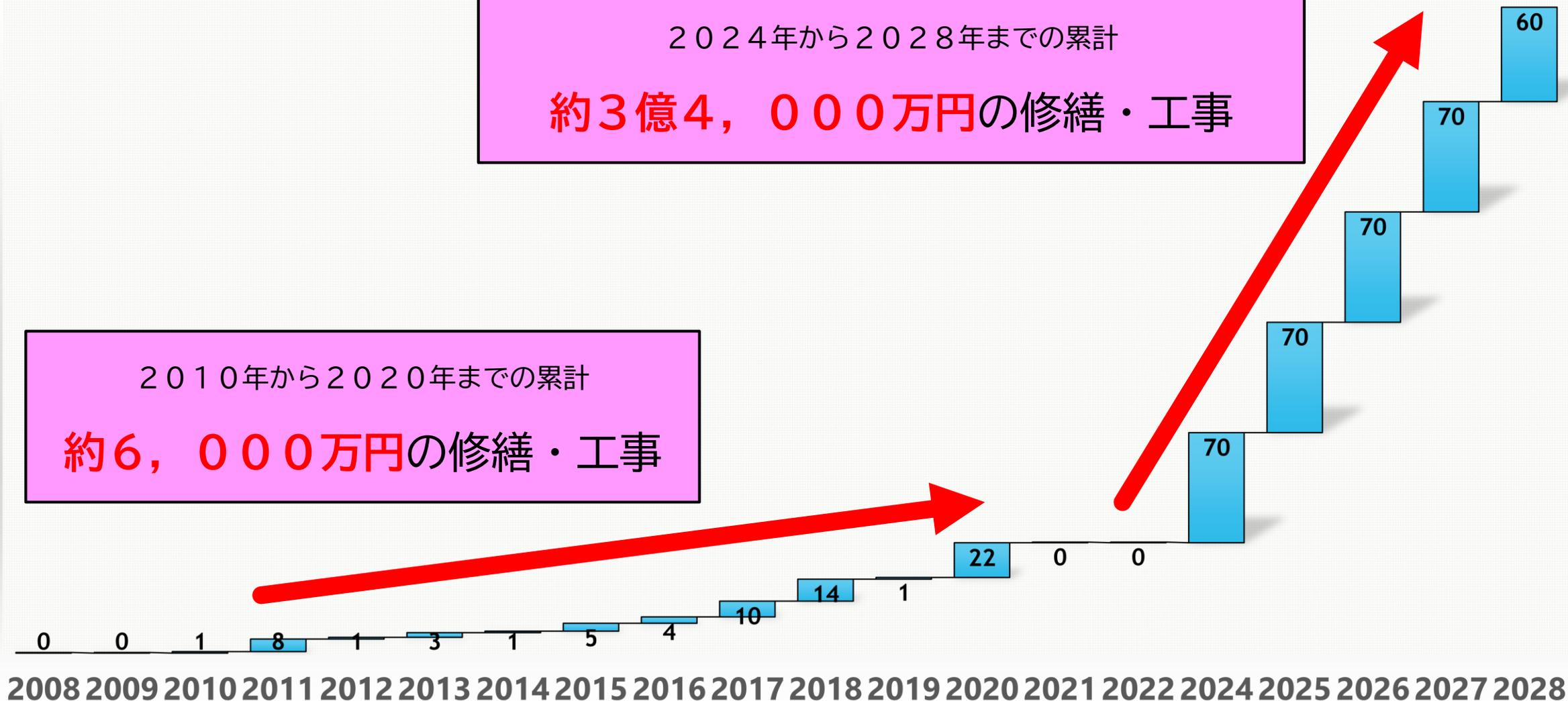
(単位：百万円)

2024年から2028年までの累計

約3億4,000万円の修繕・工事

2010年から2020年までの累計

約6,000万円の修繕・工事



2 - 2

豊山町生涯学習推進審議会の
答申

豊山町生涯学習推進審議会の答申

豊山スカイプールを安心・安全な施設として、これまでどおり町民のニーズに応え得る施設として運営を続けるためには、老朽化の状況、維持管理に関する経費が必要であり、総合的に判断すると廃止されることも止むを得ないという意見がある。

一方、廃止すれば家族で触れ合う場がなくなることは残念であり、代替措置としてプールなどのスポーツ施設に限らず賑わい施設などが求められないかという意見もある。

以上のことから、豊山スカイプールの在り方については、これらの意見を踏まえ、町として適時適切に判断されたい。

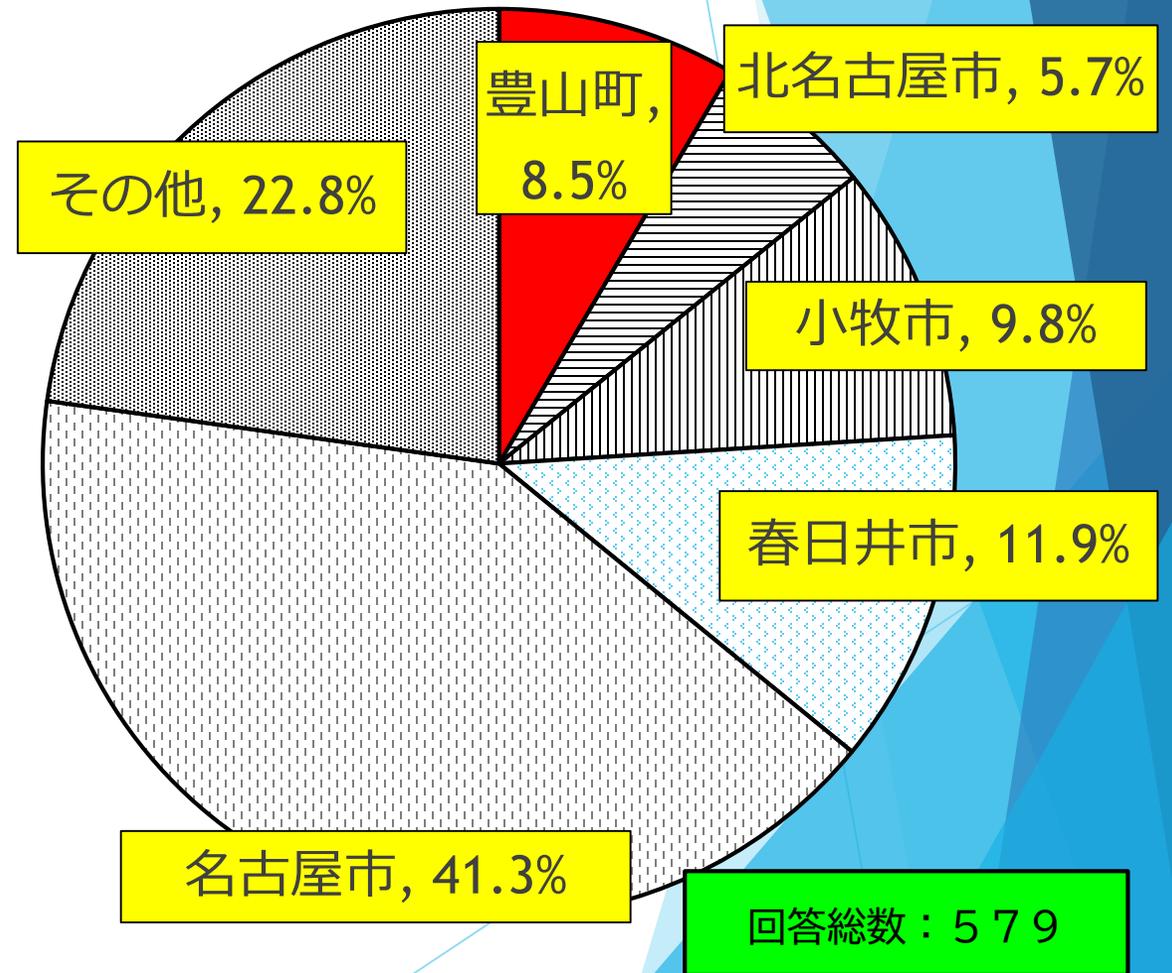
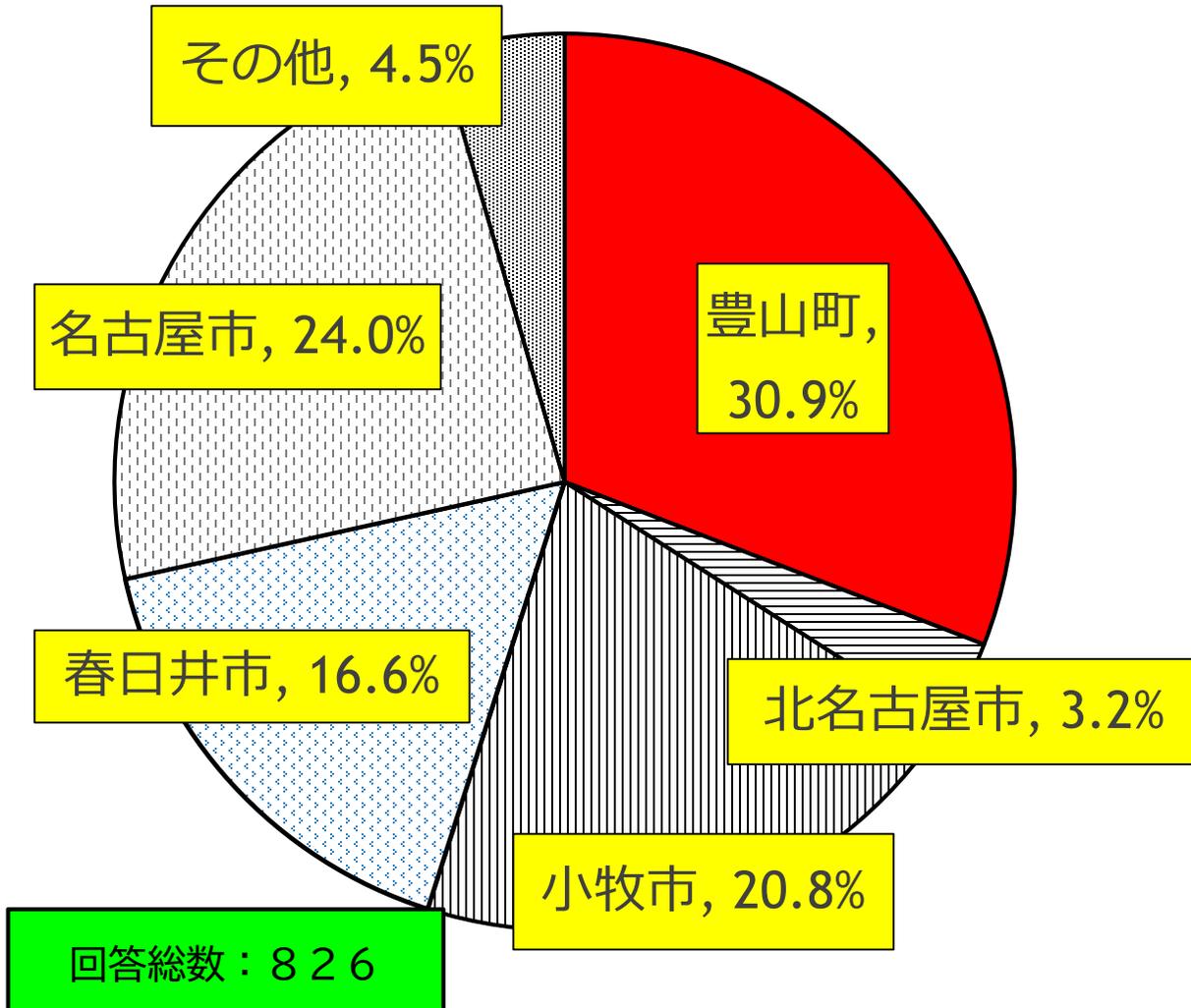
2 - 3 参考資料

【利用者の居住地】
【豊山町の総人口と14歳以下人口の推移】

スカイプール利用者の居住地（アンケート結果）

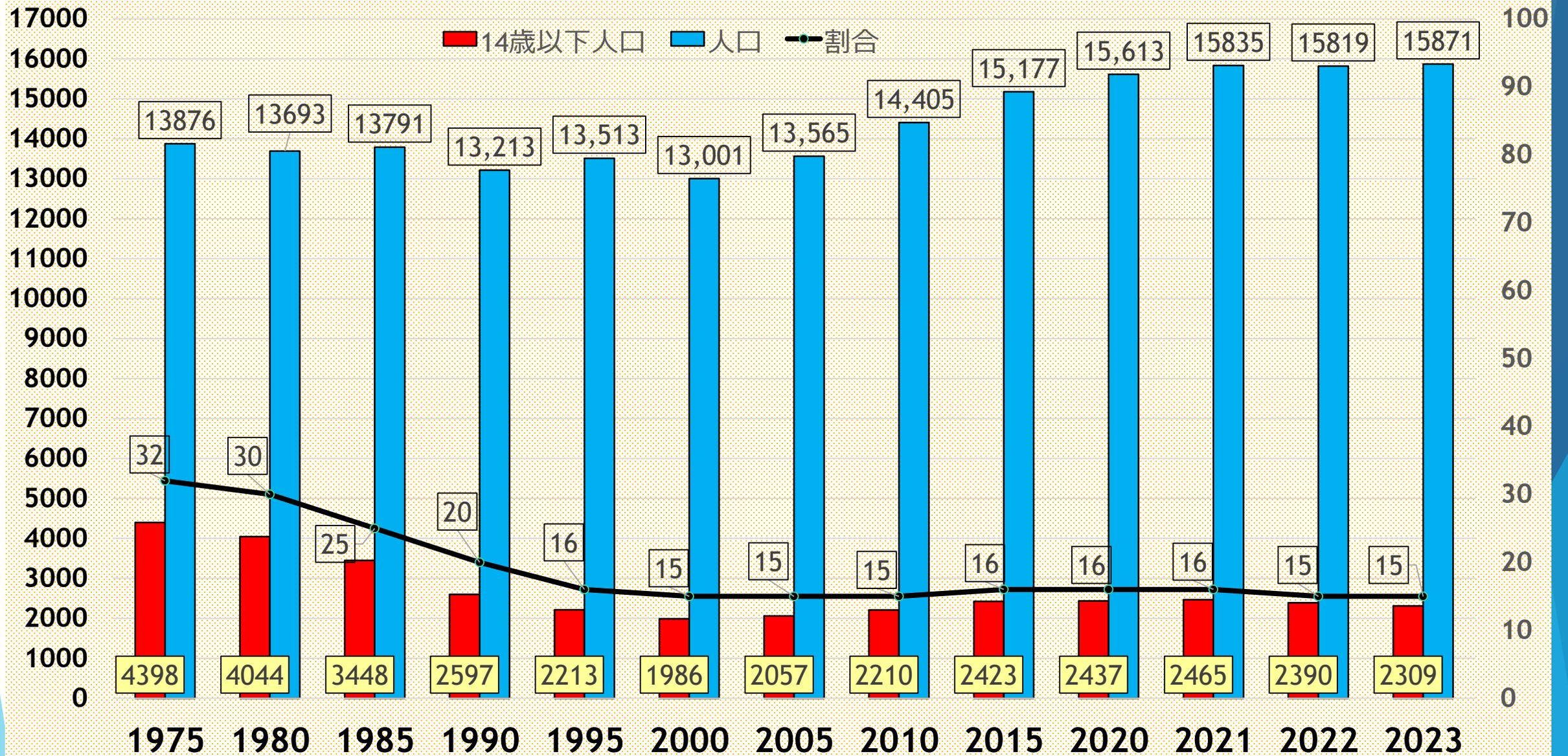
2018年度

2022年度



豊山町の総人口と14歳以下人口の推移

(単位：人、パーセント)



2-4 まとめ

豊山スカイプールについては

- 毎年約2000万円の赤字
- さらに今後約3億4000万円の修繕が必要
 - 90%以上が町外の利用者
- 今後、町の14歳以下人口は年々減少
- 2022年3月31日に生涯学習推進審議会の答申
「スカイプールの在り方については適時適切に判断されたい」